

平成 25 (2013) 年 8 月 23 日



街に、ルネッサンス



大槌町

独立行政法人都市再生機構

## 東日本大震災復興関係

### 大槌町及びUR都市機構で初となる災害公営住宅竣工 ～大ケロ地区災害公営住宅竣工式開催のご案内～

UR都市機構が大槌町から建設の要請を受けました大ケロ（おがくち）地区災害公営住宅（大ケロ一丁目町営住宅）がこのほど完成し、8月29日に竣工記念式典を開催します。翌30日にはUR都市機構から大槌町へ引渡しを行い、入居が始まります。

大ケロ地区災害公営住宅は、大槌町において初めて竣工する災害公営住宅であり、UR都市機構が被災3県で実施している復興支援事業においても初めて完成する事業です。住宅の建設にあたっては地元産木材を多く活用し、住民同士の交流を行えるよう配置計画にも工夫を凝らしています。

引渡しに当たり、次のとおり大槌町とUR都市機構主催の竣工記念式典を開催します。また、竣工記念式典の前には、大槌町長とUR都市機構理事長との対談を行いますので、ご案内申し上げます。



#### 事業概要

- 敷地面積 12,708 m<sup>2</sup> (約 3,844 坪)
- 建物面積 建築面積 3,897 m<sup>2</sup>  
延べ面積 4,047 m<sup>2</sup>
- 構造・階数 木造長屋 1～2階建て
- 戸数 70戸

1DK	27戸
2DK	17戸※
3DK	20戸
4DK	6戸

(※うち車椅子対応4戸)

#### 特徴

- 木材の約6割に大槌町産材を使用するなど、地域のシンボルとしての景観を形成
- 交流を生む住戸計画やコミュニティ広場の設置など、コミュニティを育む配置計画

## 1 日時

平成 25 年 8 月 29 日（木）

- 対談及びインタビュー 午前 9 時 15 分開始
- 竣工記念式典 午前 11 時開始

## 2 出席者

大槌町長

大槌町議会議長

中華民国紅十字会（台湾赤十字組織）会長

災害公営住宅入居者代表者

UR都市機構理事長 ほか

## 3 式次第（予定）

別添 1 のとおり

## 4 場所

- 対談及びインタビュー 大ケロー丁目町営住宅集会所
- 竣工式典 大ケロー丁目町営住宅コミュニティ広場  
(所在地：いずれも別添 2 参照)

## 5 その他

- 対談について

対談は、「被災地の現状と復興支援について」と題し、大槌町長とUR都市機構理事長がこれまでの復興状況とその支援、これからの支援策のあり方などについて対談します。また、対談終了後はマスコミ各社様からのインタビューの時間を設けます。

- 住戸の内覧について

対談終了後、竣工記念式典開始までの間、一部の住戸をご覧いただけます。

お問い合わせは下記へお願いします。

大槌町 復興局 用地建築課 建築住宅班

(電話) 0193-42-8719

UR都市機構 震災復興支援室 岩手震災復興支援局 総務チームリーダー 岡谷

(電話) 019-604-3066 (代)

別添 1

大槌町大ケロ地区災害公営住宅竣工記念式

日時 平成25年8月29日(木)

午前11時

場所 大ケロ一丁目町営住宅

コミュニティ広場

次 第 (予定)

1 開 式

2 挨拶

主催者 大 槌 町 長 碓 川 豊

独立行政法人都市再生機構理事長 上 西 郁 夫

来 賓 衆 議 院 議 員 橋 本 英 教

衆 議 院 議 員 黄 川 田 徹 (代理 菅野安弘)

3 テープカット

4 鍵引渡し式

大 槌 町 長 碓 川 豊

大ケロ一丁目町営住宅入居者代表 寒 河 江 克 美

5 除 幕 式

中 華 民 国 紅 十 字 会 長 王 清 峰

日 本 赤 十 字 社 (調 整 中)

6 工事請負業者紹介

7 閉 式

## 別添2



## < 詳細案内図 >

